

第三回会社訪問

2月7日 於 橋本鉄工(株)

橋本さんが社長就任され、約1年2ヶ月がたち、「専務時代と現在との違い・後輩達へのアドバイス」を語っていただきました。

専務時代から経営をやっているつもりでいたが、やはり社長という、後ろ盾があり責任感を半減する事ができたが、社長となると責任の重さを感じた孤独感もいなく様になったとのこと。何よりも約束手形に自分の名前が記載されるだけでも恐ろしく感じるとの事でした。

経営していくにあたって、売上も大切だが、利益率と支払いが重要とのアドバイス。『少々、売上が悪くとも会社はつぶれないが、支払いが出来なかったらつぶれる』確かに、売上売上で日々頑張ってるだけでは、いけませんよね。

(近藤)

従業員に残業をほとんどさせないで納期を守り利益を上げる。まるで夢のように思えますが、そのために営業力と仕事の配分がポイントであるということがよく分かりました。

特に営業力に関しては橋本社長の個人の力によるもので、ひとに真似できることではなさそうですが、しかしそれを生かせるのもおそらくは会社に確かな技術と組織力があるからではと思います。次の機会には、今の技術を確認されるのにどのような苦勞をされてきたのかお聞かせいただきたく思います。

(高畑)

昨日の会社訪問に際し橋本社長様・近藤様はじめ関係者の皆様お世話になり、大変ありがとうございました。又当社の新工場長の参加も了承頂きありがとうございました。今回の会社訪問では私自身もさることながら、木村工場長も大変勉強になったと確信しております。当社は現在世代交代の真っ只中でございます。昨日の訪問で私も工場長もより今後『若い世代でやっていくんや』というモチベーションアップに繋がるいい機会であったと確信しています。今後とも宜しく。

(南郷)

